

町田市表彰式

自治功労者などを表彰しました

問秘書課 ☎724・2100

5月11日に町田市表彰式を開催し、長年にわたって地方自治の発展に貢献され、市民の福祉の向上にご尽力いただいた個人72人と6団体を表彰しました。

表彰を受けた方と団体は、次のとおりです(敬称略、順不同)。

【自治功労】

北島進/平本文彦/中里康生/菊地洋行/古谷誠/青戸紀夫/齋藤貴重/宮川素成/萩生田弘/近藤誠一/峯尾卓光/小峯進/野崎誠/田中哲/木下和幸

【一般表彰】

岡本正美/澤正宏/島本昌和/竹内樹雄/保田由喜治/稲垣雪枝/井上恵美/今井和子/小室政治/志村千春/林敬子/林文子/宮田和子/宮原久枝/茂木冴子/本間

昭/荻原豊/高須道男/小林陽/押田健児/北村浩明/高木裕久/萩原友樹/みはらしの丘自主防災隊/グランセリーナ管理組合自主防災隊/成瀬山自主防災隊/清住平自主防災会/藤根義信/宮川正夫/宮本聖士/小宮茂治/井上勉/内田絢子/佐野世都子/園田碩哉/町田市剣道連盟/市川法子/植田美雪/木本淳子/志塚栄治/中田ゆかり/南谷利子/町田フィル・パロック合奏団/青柳さつき/木目田賢市/鈴木幸夫/中島寿子/村田功/矢口昇/吉原修/伊藤瑞恵/宇那木邦子/北島進/草薙一郎/若林文子/城崎スミ子/深澤瑛子/太平洋一/川妻幸子/志久内陽子/清水典子/清水正昭/須田好一/仁藤芳栄

市民税・都民税課税(非課税)証明書を発行します

問市民税課 ☎724・2874

次の日程で、今年度の市民税・都民税課税(非課税)証明書を発行します。

①給与から市・都民税が差し引かれる方=発行中

②個人で納付する額がある方=6月3日以降

③65歳以上(4月1日時点)で公的年金に係る雑所得がある方=6月12日以降

※①と②を併せて納付する方は6月3日以降、①または②により納付する方でも③に該当する方は6月12日以降の発行になります。コンビニエンスストアでの自動交付サービスの手続きをすでに済ませている方は6月12日以降の自動交

付が可能となります。

発行場所 市民課(市庁舎1階)、市民税課(市庁舎2階)、各市民センター、木曾山崎連絡所、町田・玉川学園・鶴川・南町田の各駅前連絡所 費1通につき300円(コンビニエンスストアでの自動交付サービスを利用の場合は150円)

【本人確認書類をお持ち下さい】

証明書交付申請のために窓口に来庁する方は、下表の本人確認書類をお持ち下さい。

本人に代わって申請する場合は委任状等の書面が必要です。代理で窓口に来庁する方も本人確認書類をお持ち下さい。

本人確認書類 (①は1点で、②は2点で、または②1点+③1点で確認)

Table with 3 rows of document types for confirmation: ① 運転免許証等官公署発行の免許証もしくは資格証明書(写真付き)、マイナンバーカード(写真付き)、旅券、在留カード、特別永住者証明書、住民基本台帳カード(写真付き)、身体障害者手帳、療育手帳など; ② 健康保険証、各種年金証書及び年金手帳、住民基本台帳カード(写真無し)、生活保護受給証明書、地方公共団体交付の敬老手帳、①の書類が更新中に交付される仮証明書や引換書類、本人宛納税通知書など; ③ 学生証、法人が発行した身分証明書、キャッシュカードなど

介護保険料・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料

納入・納税通知書をお送りします

問介護保険料について=介護保険課 ☎724・4364、国民健康保険税について=保険年金課 ☎724・2124、後期高齢者医療保険料について=保険年金課 ☎724・2144

各納入・納税通知書を下表のとおり7月から順次お送りします。

記載されている料(税)額は、市で把握した前年所得等をもとに算出しています。所得の申告等により、料(税)額が変更になる場合は、改めて通知します。

※料(税)額の計算方法等の詳細は、各通知書、町田市ホームページをご覧ください。

Table with 3 columns: 種類, 発送日, 宛先. Rows: 介護保険料 (7月1日(月) 本人), 国民健康保険税 (7月10日(水) 世帯主), 後期高齢者医療保険料 (7月11日(木) 本人)

【還付金詐欺にご注意下さい】

「還付金がある」「住所や口座番号を教えてください」等の、市の職員を名乗

る不審な電話がかかってきたら、いったん電話を切り、市役所代表(☎722・3111)に電話をかけて確認して下さい。

【2019年度介護保険料(第1~3段階)の軽減について】

介護保険料は、10月に予定されている消費税率引き上げ分を財源とした公費を投入し、一部の保険料を軽減します。軽減内容は下表のとおりで、第1~3段階の保険料率と年額が変更になります。

軽減対象となる介護保険料

Table with 3 columns: 所得区分, 保険料率, 年額. Rows: 第1段階 (0.375, 2万4500円), 第2段階 (0.5, 3万2700円), 第3段階 (0.725, 4万7400円)

町田はやりたいことが叶うまち

町田市未来づくり研究所 研究報告会を開催します

問未来づくり研究所(企画政策課内) ☎724・2103

同研究所の1年間の活動報告と、建築家でマーケット(市・マルシェ)専門家の鈴木氏を講師に招いて未来の町田を考える講演会を行います。

日6月26日(水)午後6時30分~8時45分

場生涯学習センター

内町田市未来づくり研究所の研究紹介、講師による活動・事例紹介、クロストーク等

講建築家・鈴木美央氏

定50人(抽選、落選者のみに連絡)

日6月4日正午~17日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード190604Dへ。

補助金を利用しませんか 雨水浸透設備の設置費用を補助します

問下水道管理課 ☎724・4330

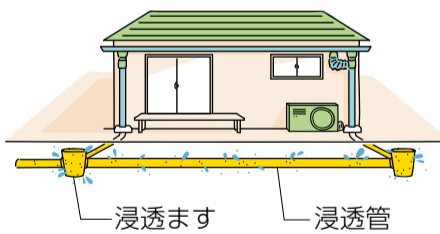
屋根に降った雨水を地中に浸透させる「浸透ます」や「浸透管」を設置する方に補助金を交付しています。屋根や庭に降った雨を地中に染み込ませることにより、河川に流れ込む雨量の抑制につながります。

内設置費用の一部を1件につき20万円を上限に補助(工事着手・完了後の申請は対象外)

※予算の上限額に達し次第受け付けを終了します。

住宅を新築・改築する際にも補助金を利用することができます。※交付には条件がありますので、事前相談が必要です。

函市内に住宅を所有している個人で、町田市雨水浸透設備基準に適合する浸透設備を設置する方



公開している会議 傍聴のご案内

Table with 5 columns: 会議名, 日時, 会場, 定員, 申し込み. Rows: 町田市教育委員会定例会 (6月3日(月)午前10時から, 市庁舎10階会議室10-3~5), 町田市情報公開・個人情報保護運営審議会 (6月10日(月)午前10時~正午, 市庁舎2階会議室2-2)

みんなでつくる 未来の場13 問企画政策課 ☎724・2103

PPP/PFIってご存じですか?

市では公共施設の老朽化や厳しい財政状況を見通し、必要な公共サービスを将来にわたって維持していくため、公共施設の再編に向けた取り組みを進めています。

再編の取り組みの1つとして、PPP/PFIの導入があります。PPPとは、市と民間が連携して公共サービスを行っていくことです。市でのPPPの事例には、スポーツ施設や公園施設等の指定管理者制度の導入や、建設中の熱回収施設を公設民営により実施する等があります。民間事業者のノウハウを活用し、市民満足度の高い公共サービスを提供するとともに、運営費用や維持管理費用の軽減を図っています。

※PPPとは「Public Private Partnership」の頭文字。PFIとは「Private Finance Initiative」の頭文字。

公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。

ご意見は企画政策課(mcity3270@city.machida.tokyo.jp)で受け付けています。

ハチの巣を見つけたら

問生活衛生課 ☎722・7354

気温が高くなると、雨や風をしのげる軒下や樹木等にハチが巣を作り始めます。日ごろから家の周りを点検しておきましょう。

なお、市では駆除を行っていませんので、スズメバチの巣など自主駆除が困難な場合は、専門業者の(公社)東京都ペストコントロール協会(☎03・3254・0014)へ駆

除を依頼して下さい。

※町田市保健所(中町庁舎)では、アシナガバチの巣の駆除用として、簡易な防護服の貸し出しを行っています。アシナガバチとスズメバチの巣の見分け方や駆除方法は、お問い合わせいただくか、町田市ホームページをご覧ください。

市HP ハチ対策 検索